

TOKONAME	No. 245
看護だより	平成19年6月1日
NURSE	

梅雨がやってきます！ジメッとした環境の中で、気持も滅入ってしまいますね。しかしこんな時期だからこそ、仕事やプライベートに元気・ハツラツ・前向きに取り組んでいきましょうね！



新人看護師ローテーション研修

【研修目的】

- (1) 組織・及びチームの一員としての役割と責任を自覚できる。
- (2) 早期に職場適応できる。
- (3) 安全で安楽な看護技術を提供する為の動機づけをすることができる。
- (4) 臨床でよく実践される看護技術研修を行い今後の看護活動に活かすことができる。
- (5) 今後の看護活動の自信・発展に繋げることができる。
- (6) 学びたい事を学び、モチベーションの向上を図る事ができる。
- (7) 主体的に学ぶことの楽しさがわかる。

【期間】

平成19年4月16日(月)～6月29日(金)まで
時間：8時30分～17時15分

【ローテーション・グループ編成表】

グループ・期間	4/16～4/27	5/7～5/18	5/21～6/1	6/4～6/15	6/18～6/29
Aグループ	5階病棟	東4階病棟	西4階病棟	3階病棟	2階病棟
Bグループ	東4階病棟	西4階病棟	3階病棟	2階病棟	5階病棟
Cグループ	3階病棟	2階病棟	5階病棟	東4階病棟	西4階病棟

5月1日～2日の2日間は、グループを再編成しOP室と腎センターの研修を予定しています。

★ 新人ローテーション研修報告 ★

当院初の試みの、新人ローテーション研修。
今回、研修真っ只中の新人とプリセプターに感想を聞いてきました！

新人看護師 竹内 志歩

最初に私は、東4階病棟で研修させていただきました。不安や緊張、戸惑いを感じながら研修が始まりました。プライミング施行時は、緊張のあまり手が震え、清潔不潔の区別や意識がなかなかできませんでした。援助では、手順が悪く戸惑い時間がかかり過ぎて患者様に負担を掛けてしまいました。そんな私達に、プリセプターや病棟スタッフが、根拠やアドバイスなど、声をかけてくださり、気にかけてもらえて嬉しかったです。先輩方の看護する姿はテキパキしている中に優しさや患者様の状況に合わせた方法・必要性があり、看護の深さやすごさを感じました。この研修で各病棟の特徴や看護を学び、常滑病院医療スタッフの仲間として患者様を看護できるようになりたいです。

新人看護師 竹内 早紀

私は、3階病棟で研修をさせていただきました。3階病棟では術前から術後までの患者様を受け持ちながら周手術期の看護について学びました。術前には患者様が安全に手術を行えるように患者様の全身状態や症状を診たり聞いたりするだけでなく、実際に患者様に触れて自分で確かめていくことの大切さや、チェックリストを作成し何度も手術に必要な検査・物品があるのかを確認することの大切さを学びました。

術後では日に日に回復していく患者様の変化にとっても喜びを感じ、患者様とともに、その喜びを共有することが患者様の回復への意欲につながっていくことを実感しました。ガーゼ交換の間接介助と直接介助をさせて頂き、清潔操作の難しさを体験しました。

2週間多くのことを学べて、とても楽しく研修することが出来ました。

プリセプター 3階病棟 乾 加奈子

ローテーション研修が始まり、今まで先輩方に教えてもらう立場から、指導する立場へと変わり毎日緊張しています。新人の研修に対する姿勢はとても真剣で、逆に学ばなければいけない所も多くあると思います。まだ研修は始まったばかりですが、私自身も知識・技術面も含め新人と一緒に成長できるよう頑張ろうと思います。

新人ローテーション研修で新人から学ぶ事もあり、お互いが刺激しあって良い研修が出来ているようですね！